

第 20 回 中学生環境イラストコンテスト講評

デザイナー：辻野 淳晴

受賞された皆さま、おめでとうございます。

今年は例年よりも高いレベルで、選考が難航しました。特に順位をつけるのが心苦しかったです。今注目されている「生成AI」※は今後ますます進化し、下描きとして詳細な指示を与えることでクオリティの高いイラストが自動生成されるでしょう。

しかし、それはAIが世界中の膨大なデータからアイデアを抽出した結果で、これまでの私たちの個人的な経験や感触はまだ反映されていません。

生成AIの普及によってデータとアイデアが均質化し、最終的には「なんかユニークだけど、どこかで見たようなイラスト」が頻出するかもしれません。

経験を積み重ね、よく見て多くを読んで、^{たえ}妙なる楽曲を聴き、自分の足で歩きつくった思い出が新しいイラストの基盤であることはこれからも変わりません。

今後も「環境イラストコンクール」が皆さんの経験を積み重ねて魅力的に紹介する場であり続けることを願っております。

※学習したデータの規則性や構造を基に、新しいデータを生成するプログラム

【最優秀賞】所沢市立中央中学校 3年 川崎 彩音さん

受賞、おめでとうございます。

手のひらと葉っぱという作品はよく見かけますが、この作品が際立っているのはまさに手と葉だけをシンプルに描き、ほかには何も追加していない構図にあります。

言葉を使わずにメッセージを力強く伝えるというイラストの基本を極めた作品と言えるでしょう。

手や葉っぱを優しく描くことで、自然を愛でる視点が感じられました。真珠のように線対象で配置された水滴もポイントです。映り込む、あるいは透過された景色も細かく描かれており、感嘆しました。片方の水滴に荒廃した景色を描いても面白いかな…などと想像してしまいました。

色彩的に寂しさを感じそうな画面において、上部の花や果物、手の周囲の白フチが効果的です。

これからも本作のような誠実な画風で新しい世界観を切り^{ひら}拓いた作品を創造してください。

【優秀賞】所沢市立安松中学校 2年 土方 優花さん

少女を描く線がとてもシャープなことに目を奪われました。白と青と赤のコントラストが目を楽しませます。周囲をめぐるゴミは本来だったら画面にとっては邪魔なものですが、本作においてはまったく気にならない描き方で作品のコンセプトを引き立てています。

【優秀賞】日高市立高麗川中学校 3年 島崎 早葉さん

島崎さんは昨年も受賞していらっしゃいます。昨年とはまったく違った構図とモチーフを描いているのに、彼女の独自の画風が際立っています。樹木も光も中央の太陽を志向して画面に^{そうごん}狂^{きやう}厳^{げん}な安定感を与えています。光と樹木のコントラストも素晴らしい。泉から生まれ、今咲いたかのような花。神秘的で生命力ある美しい景色に魅了されました。

【優秀賞】所沢市立小手指中学校 1年 塚原 芽生さん

本作は独特の世界と描線で満ちています。少女の一方は無表情、一方は涙を流しています。スカートの模様は雨の生成過程を示しているかのようです。お互いに葉っぱの傘を差しかける二人の少女が何を^{くうい}寓意しているのか。異国情緒漂う色彩と少女の造形に心奪われました。

【優秀賞】狭山市立狭山台中学校 1年 松本 瑠奈さん

花たちは^{どるい}土^ど壘^{るい}を落としながら地上から脱出しているのでしょうか。紙の下地を生かした描き方がとても効果的です。画面を支配する透明感とシンメトリーな構図や雲の描写が素敵です。静かな動きと浮遊感を感じました。

【優秀賞】ふじみ野市立福岡中学校 2年 マイシャマリハさん

この作品の魅力はなんといっても作者独自の線で描かれた可愛い動物たちです。配色と線がリズムカルに手を組んで、見ているだけで気持ちよく、楽しくなってくるイラストになりました。持前のキャラクター造形力をこれからも大切に育ててください。

【優秀賞】狭山市立山王中学校 1年 内田 陽人さん

地球よりゴミが重く、手を伸ばす少女は足場として廃品を積み上げるアイデアが素敵です。シンプルなアイデアと構図できれいにまとめ上げられていて見事なイラスト。黒い描線でも暗い印象にならず、高い完成度を感じます。

【秀作賞】所沢市立中央中学校 2年 渡邊 智咲さん

画力の高さが際立っています。手の描写から雲の透明感、水面の創意に満ちた描写も素敵です。画面上部のストレートにメッセージを伝える迫力と同じように、下部のゴミたちをリアルすぎず独自の解釈で描いていたら良かったかなと思いました。

【秀作賞】ふじみ野市立福岡中学校 1年 大森 美穂さん

色彩豊かな作品が並ぶ審査会場においてひとときわ異彩を放っていました。^{きかがくてき}幾何学的だけどリズムカルな描線が素晴らしいと思います。オリーブをくわえた鳩やリサイクルマークなどの記号、ちょっと不敵な少年少女の表情などが、判じ物（文字や絵画に隠された意味を当てる謎解きのこと）のように並び、深く考察させられます。

【秀作賞】川越市立大東西中学校 3年 田淵 優月さん

廃棄されたビニール袋がクラゲに、ペットボトルが魚に、缶が貝に進化していたというアイデアが抜群です。環境破壊の行き着くさまをユーモラスに描いて秀逸なイラストです。画面全体にたゆたう浮遊感も心地が良い作品だと思いました。

【秀作賞】日高市立高麗川中学校 3年 上村 和奏さん

虹の色をすべて使いながら全体に漂う不穏な終末観。樂園と地獄のような空間がリンクしながらもせめぎ合う壮大なストーリーを感じました。羽が打ち破れたかのような蝶などに昨年の受賞作と共通のイメージを感じました。独自の世界観をこれからも育んでください。

【秀作賞】所沢市立美原中学校 2年 齊藤 那奈さん

厚塗り雲と花の表現が素晴らしいです。帽子を被った少女が後ろを向いていることで、動きと物語が生まれました。左下のゴミは別の画面として区切らないで、そのまま同じ画面に描かれていた

方が、下から見上げる構図の意味がより深まったかなとも思いました。

【秀作賞】川越市立城南中学校 2年 久原 咲季さん

海面へ飛び出したクジラの構図はよく見かけますが、この作品の魅力は飛び散るしぶきやクジラが点描^{てんびょう}で描かれ、光のように輝いているところにあります。海面の表現も達者で画面全体に透明感があります。水滴の大きさを変えることでさらに迫力が生まれました。

【佳作】川越市立高階中学校 1年 川口 美咲さん

花や昆虫を厚塗りで画面からはみ出すように描いて迫力のある作品です。蝶やトンボの正確な描写など気にせず、頭の中のイメージをそのままぶつけていて、自由と元気を感じることができます。

【佳作】所沢市立中央中学校 2年 丸山 はつきさん

クジラが背をそらせた縦構図と落ち着いた色使いによって動的な主題ながら静謐^{せいひつ}な落ち着きを感じました。クジラの下半身にゴミや廃品がまとわりつくという斬新なアイデアをもとに廃棄物を丁寧に描いて素敵なイラストになりました。

【佳作】川越市立城南中学校 1年 坂本 琳さん

画面を3分割して、動物たちが環境による被害を訴えかけています。環境被害は地球全体の問題だと感じさせられます。イルカを正面向きに描いたことで、イルカの可愛さが際立ち、悲惨さをより伝えていきます。他の動物も正面を向かせ、背景にわかりやすい環境破壊を描くともっとよりコンセプトが明快になったかもしれません。

【佳作】川越市立城南中学校 2年 阿部 帆夏さん

青い地球と黒い夜空で分割し、動物たちを白抜きにしたため、ファンタスティックな画面となりました。地球の大陸が雪に覆われているかのようなイメージも効果的です。動物たちは凍りついた地球に背を向けて去っていくのではないか。というストーリーも浮かびました。

【佳作】川越市立大東西中学校 3年 中島 李紗さん

動物たちが身を寄せ合って地球を守ろうとしている。環境保全のメッセージがストレートに伝わ

ってくる素晴らしいイラストです。動物それぞれの表情は彼らの個性を見事に表現しています。

【佳作】川越市立高階中学校 1年 佐藤 美空さん

画面にウミガメ全身を収めず、精巧な描写が説得力と迫力を持たせています。ウミガメの手に巻きつくレジ袋は、深刻な問題を思い起こさせ、魚たちがシルエットになったことでドラマチックなシーンとなっています。カメの決然とした表情から、実は袋を片手にゴミを回収しているのだと想像しても面白いですね。

【佳作】川越市立城南中学校 2年 吉田 晴香さん

足が水面に触れるか触れないかで波紋が広がり、静かで深い印象の画面が描かれています。アジサイなどの花が水面に浮かぶことで不思議な雰囲気が増し、ペットボトルをひとつだけ水中に置いたというアイデアもシンプルかつ効果的です。

【佳作】所沢市立美原中学校 3年 寺門 香澄さん

観る人々にざわつきと不安を呼び起こすムードを持つ作品です。地球を眺める人物は花の帯によって二分割され、色分けによって不穏な雰囲気が高まっています。周囲を巡る動物の描き方も素晴らしく、特に前面の赤い魚の描写に関心しました。

【佳作】所沢市立美原中学校 3年 早見 和奏さん

地球から奔^{ほんりゅう}流が三方向に広がる構図が目を引く作品です。漆黒の宇宙と青のコントラストが美しい雰囲気を醸^{かも}し出しています。地球はまだ健全な感じなのに危機を早めに察知して逃げているのか、植物の運命にも思いを巡らせます。

【佳作】所沢市立小手指中学校 3年 高杉 音色さん

大胆な構図で、画面からはみ出すように座る少女が描かれています。青色のとても美しい作品です。少女の手の中で地球が崩れていく描写が特に印象的です。石炭のような破片が深刻な二酸化炭素問題を連想させました。

【佳作】所沢市立三ヶ島中学校 1年 窪田 莉乃さん

背景を花で埋め尽くして色彩豊かな画面を創りだし、少女は白抜きにした反転の美が効果的な作品です。衣服なども丁寧に描かれていることに好感が持てます。少女の表情を目だけにしたこと不思議な余韻が生まれました。

【佳作】所沢市立小手指中学校 2年 真鍋 沙耶さん

地球を手にする構図はよく見かけますが、地球から何かが飛び出してくる様子に異変を感じ取る人物の表情が独特のムードを醸^{かも}し出す作品だと思います。手の血に止まる蝶と、線対称に配置された四面体が画面の良いポイントとなっています。

以 上